

こんにちは。愛媛県出身立命館大学 4 回生珠算部部長の河野翔太です。

4 月 21 日 (日) 滋賀県草津市立命館大学びわこ・くさつキャンパス (本学通称 BKC) において「2013 年度全日本ユース珠算選手権大会 (以後ユース)」が開催されました。今年のユースの運営 (裏) 側について書かせていただきます。よろしくお願ひ致します。

◆ はじめに

大学入学後、珠算部として初めての大会 (活動) が 1 回生の時 (2010 年度) のユースでした。私は第 1 回開催時には、既に Over15 だったため、選手としての参加が叶わなかったユース。とても楽しみに立命館小学校に行ったのを覚えています。しかし、会場準備が始まると…。この日は入学式以来の 2 回目のスーツ。慣れない格好での机・椅子運び。運び終えた頃には汗だくでした。来年からは T シャツを余分に持っていかねばならないと思いました。翌年 (2011 年度) は、その反省を活かし臨みました。競技については、年々レベルが上がっており焦りを感じながら、「私自身もっと頑張らなければ！」と思わせてくれる内容でした。また、大会進行・演出の素晴らしさも、ユースの見どころであると感じました。

◆ 十九代名人戦

昨年までの会場であった立命館小学校が使用できず、BKC を借りられないだろうか和金本先生から話をいただいたのが、11 月 25 日上記大会が開かれた広島での出来事でした。

◆ 2 月

BKC での使用許可が認められたのが新年度の講義計画もあることから、2 月中旬だったと思います。それからユース終了までの本格的な戦いが始まりました。

最初の難問は、趣意書でした。BKC へ先生方が下見に来られるため、競技会場と同じ教室を借りなければなりません。本学は、基本 1 週間前からの予約制になっており、1 週間を超える前からの予約は、趣意書の提出が求められます。これまで、部室以外の教室を借りたこともなければ、もちろん趣意書を書いたこともありません。大学側からサンプルを見せていただき、Web での文面も参考にしながら作成しました。完成後提出するも、表記法について指摘を受け笑われながらどうにか、予約が完了しました。

◆ 3 月

6 日 | 先生方との下見の日です。午前 10 時から競技会場と昼食会場の講義室を見させていただきました。AV 操作機と座席などの確認を行いました。その後は、学食に移動して、大会当日の昼食の相談ということで向かったのですが、春季休暇中で閉まっており断念することに。お茶ということで、サブウェイに移動しました。そうです、表彰式場にあったサブウェイです。コーヒーとサンドイッチをいただきながら、当日までの打ち合わせを行いました。賞品保管場所、備え付け備品以外の借用、昼食の弁当注文、車両入構証の作成等を引き受けながら、その反面こんな重責を担えるのかという不安でいっぱいです。話を進める中、金本先生の何気ない「この場所で表彰式はできないだろうか？」との一言が私自身の成長へと繋がることになりました。その場では、「大学側と相談し頑張ってみます」

と応えたものも、新歓シーズンでもあるため…。一方で「借りられるならば絶対借りて、これまでにない表彰式を！」と先生方と別れたのち、先輩と話をしました。それからはずコンビニに行き、弁当の仮注文です。OK が出ました。そして、表彰式場の施設利用についての相談に向かいました。同時に催物申請のための企画書も提出しました。こちらは趣意書とは違い一発 OK でした。表彰式場については、やはり新歓シーズンのために、新歓優先で予約可能になるのは 29 日とのことでした。この日は断念せざるをえませんでした。

8 日 | 車両入構証及び賞品保管場所の施設利用についての趣意書を提出しました。

10 日 | 西日本大会時に下見後の経過報告をさせていただきました。

21 日 | 金本先生より連絡がありました。ノートにこのメモしか取っておらず、中身は思い出せません。申し訳ありません。

29 日 | いよいよ表彰式場予約解禁日です。今回何度か趣意書を提出してきましたが、一番時間がかかりました。当日の天候や机椅子は足りるのか、競技会場からの移動時のことなど、考えられる様々なリスクを明記するようにと言われ、29 日の予約完了は諦めました。後輩に、週明けに備え付けの机椅子、競技会場からの移動時間等も全て確認するとの連絡を入れ、了解を得ました。

◆ 4 月

1 日 | 新年度になりました。この日は BKC 所属の学部で入学式が行われていました。表彰式場は保護者控室にもなっており、また一般の学生も多く利用しています。しかしそんなことは関係ありません。周囲の人からすれば不審な行動だったかもしれませんが、後輩と二人でどうにか机椅子の数確認をしました。その後は競技会場からの時間計測、移動経路の確認を行い、趣意書を仕上げました。趣意書の提出は認められ、要相談ということで、使用許可は翌日に持ち越しでした。

2 日 | 大学側より許可との連絡が入り、すぐさま金本先生に連絡です。ジュースの注文を引き受けました。私自身の教職の講座の関係で、施設利用届等は翌日に持ち越しです。

3 日 | 施設利用届を記入後、ジュースの仮注文を行いました。

8 日 | 最新のバスの時刻表になるのを待ち、時刻表・案内図の作成を行いました。

15 日 | 弁当とジュースの最終注文を行い、また馬看板 (案内板) 予約も完了しました。また、前日の部員内での確認のために、競技会場の施設予約も行いました。

19 日 | 午前中には金本先生が来られ、荷物を搬入後、最終打ち合わせを行いました。午後はトロフィー等の賞品が届き、保管場所へ搬入をしました。大量の段ボールに大学側も啞然としておりました。その後は部員での打ち合わせです。

20 日 | 大会前日。表彰式場への机椅子の搬入や馬看板の配置、競技会場の AV 操作機・座席数の確認を行いました。そして部内の最後の打ち合わせを行い解散といきたかったのですが、表彰式場の音響がうまく出ません。この日初めて入る管理室。休日のためこの施設に詳しい担当者も居ないとのこと。コード接続が一本ではなく複数にまたがっているのです。ギリギリまで粘ってみるのですが断念…。泣く泣く金本先生に連絡。確か 17 時過ぎだったと思います。音響は諦め、残る選手席案決めです。選手の競技環境、種目別の 30 人席、観覧席の確保と、様々な条件がある中で、大学独特の机からはこちらも時間がかか

りました。結局この作業が終了したのが、21 時半です。外は大雨。傘を持ってきておらず、大学に借りるという初めての経験もしました。最後まで残った後輩と二人でラーメンを食べに行き、帰宅後選手席案の作成です。フォーマットをもう少し早めに作っておけば良かったのですが、Excel におけるセルの挿入と結合の繰り返し。翌日の天気も気になりつつ…。この日は案が完成したところで就寝しました。

21 日 | いよいよ本番の朝を迎えました。座席案の印刷を行い、雨は止んでいましたが、正門に立つ部員のことを考え看板を濡らさないための対策も行い、リポビタミン D を飲み、家を出ました。管理室に鍵を受け取り、各施設の開錠を行い、私が作成した簡易ポスターを掲示しました。委員の先生方、選手が続々と BKC へ集合しています。その後、大会開始までは、競技会場の案内、脚立・決勝席の机確保、音響チェック等のため、BKC を走り回っていました。キャンパスが広いのが難点です。(※BKC は USJ と同じ広さとの情報もあります。)初めてのユースと同じく汗だく。着替えの用意はしていませんでした。その中で笑顔は消え、私を見かけた方には不愛想に見えたことと思います。申し訳ありません。10 時に予約していた弁当。担当の人からの受け継ぎが出来ておらず 30 分近く待たされました。店員さんは「いつもに比べ量が多いなと思っていました」とのこと。他の商品と一緒に店頭へ並べていました。競技開始後は、会場での運営に関わる一方で、頭は表彰式のことです。午後 3 時半過ぎ、競技を全て終え、残るは表彰式を残すのみとなりました。問題の音響は、大関委員や高梨委員らスペシャリストの手で解決されており、3 月の下見時に金本先生が構想された表彰式の準備が整いました。選手と先生同士が和やかに話しながら時間を過ごされていました。この会場を押さえることができ本当に良かったなと思いました。表彰式を終えた後、次にやってくるのは片付けです。委員の方々以外に選手の皆さんの協力もあり、何とか時間までに復旧を終えることができました。最後の確認をしている中で、いくつか備品の戻し忘れ等があり、懇親会には大幅の遅刻となりましたが、暖かな目で迎えてくださりました。最初のビールの 1 口、とてもおいしかったです。

22 日 | 段ボール等の廃棄が残っています。大学側に申請後、処理を終えました。この日はちょうど珠算部の団体ヒアリングと重なっており、職員で観覧してくださった方から「初めて珠算大会を見たのですが、感動しました」との言葉をいただき、他の職員の方に自慢していました。そして 2013 年度ユースの幕を閉じました。

◆ 反省点

主な反省点を箇条書きで挙げさせていただきます。

- キャンパスの大きさから考え馬看板は予約した数では足りなかった。現役部員と OB の方で、BKC をわかる人が少ない中で、いかに競技会場へ安全にたどり着いてもらうかの案内板が足りなかった。
- 座席案のフォーマットを早めに作成する必要があった。そのために当日の準備中の決定となってしまった。
- 表彰式場へのスムーズな移動案内。競技会場からの経路がバラバラになっていた。
- ゴミ置き場を独自に設置する必要があった。

- ゴミについては持ち帰りを呼びかけたが、分別がされていなかった。ポスターを用意していたが、一般の学生利用もあることから、掲示が間に合わなかった。

◆ おわりに

原稿を書かせていただくにあたり悩んだのですが、BKC が会場に決定してからの流れをただ連ねる形で書かせていただきました。大会の競技内容について全く触れられていないことお詫び申し上げます。

天候にも恵まれ、無事大会を終えることができホッとしています。今回、これまでに経験のないことが続き不安半ば、チャンスだと思っておりました。誰もができない経験ができる嬉しさもあり、全力で大会運営に携わらせていただくことができました。

最後になりましたが、今回までの経験をさせていただいた、金本先生をはじめ、ユースに関わる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。貴重な経験をこれからの珠算人生に生かしていき、また新たな形で恩返しできればと思います。本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。